



11月7日(木)に 神保和子さん(子どもの本の家ちゅうりっぷ主宰。日本保育学会・絵本学会・国際児童図書評議会会員、阿佐ヶ谷教会員)による「絵本のある子育て」というお話を伺いました。

はじめに、わらべうたの「ととけっこう」を歌って起こした「クマさん」に、子どもたちはひきつけられました。自由に遊んできてもいいよといわれて、ままごとのところに行ったり絵を描いていた子どもたちも、絵本が始まるとずっと戻って来て、見えるところにさっと座って、静かに聞いていました。素敵な時間が流れていると感じました。

図書館などでも子育て講座をしていらして、「絵本が大切だと聞いているが読んでも聞かない」という相談を受けたことがあり、0、1、2歳の子どもたちには、まず実際に体験をすることが大切だと語られました。どんぐりやまつぼっくりを拾ったり、秋の葉っぱを触ったり、今の季節はそんな遊びをすすめられました。そして、絵本は子どもとのコミュニケーションのために使っていくといいですよ、と『くつついた』(三浦太郎作)や『いちご』(こがようこ作)を読んで子どもたちとたのしいやり取りをしてくださいました。うれしそうな子どもたちの反応が印象的でした。

文字が読めるようになっても自分で読むように促してしまうのではなく、小学校1、2年生までは大人が読んであげることが大切、文字の読み取りと行間がわかってくるようになるまでに時間差があることを丁寧に説明してください、スタッフの中から子育ての最中に聞いたかったという声がありました。

おすすめのブックリストや近所の図書館情報も教えていただき「図書館には赤ちゃん絵本コーナーが充実しているので利用してください」「何回も借りてくる絵本をお家でも購入するとよいですよ」というアドバイスもいただきました。

とても詳しい参考資料をいただきましたので、ご希望の方はお申し出ください。



#### これからの予定

11月28日、12月5日に天使や長靴を作ります。12月12日にはクリスマス会をします。礼拝堂で、牧師先生からクリスマスのお話を聞き、パイプオルガンの伴奏で讃美歌を歌います。そのあとに、つぼみホールでクリスマス会をします。楽しいクリスマスをお祝いしましょう。クッキーの入った長靴と可愛い天使のおみやげを持って帰ります。皆様いらしてくださいね。

2学期は12月12日で終了し、冬休みになります。3学期は、1月9日(木)からスタートします。